

夏草英訳の句

この石碑は、日本でも有名な俳人の松尾芭蕉（1644–1694 年）を記念して建てられました。石碑は芭蕉が平泉を訪れたことを記念し、彼の詠んだ俳句「夏草や兵（つわもの）どもが夢のあと」が刻まれています。芭蕉は、平泉の凋落から 5 世紀ほどのちにこの地を訪れたとされています。

この句は、国際連盟事務次長も務め、著名な作家であり、「Bushido: The Soul of Japan（『武士道』）」を執筆した、新渡戸稲造によって、「The summer grass / 'tis all that's left / of ancient warriors' dreams.」と英訳されました。